

平成29年度 事業別予算概要

事業名	11100	農業集落排水施設建設事業費	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約 安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
			款	1	農業集落排水事業費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	農業集落排水施設建設事業(特別会計)	
担当課		水道部下水道課	項	1	農業集落排水施設費	施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	40,000 千円	
		内線	目	1	農業集落排水施設建設費						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・耐用年数の経過等により老朽化及び機能低下した処理施設の機器の更新・長寿命化を実施し、快適な生活環境を確保する	概要	事業の実施手法(手段)	・施設・設備の機能診断結果に基づく更新・長寿命化を実施
	対象者数	9,875 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・河川改修等に伴う管路整備 ・処理施設の機械・電気設備の更新								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		河川改修等に伴う管路整備		件	目標値	2	1	0	0	0
		算出根拠等			実績値	2	-	-	-	-
					達成率(%)	100	-	-	-	-
		長寿命化を実施する処理場数		施設	目標値	10	7	13	6	8
		算出根拠等			実績値	10	-	-	-	-
	成果指標				達成率(%)	100	-	-	-	-
					目標値					
					実績値					
		算出根拠等			達成率(%)	-	-	-	-	-
					目標値					
					実績値					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・下水道事業整備5か年計画に基づき設備の更新を計画的に行っている ・施設は供用開始から時間が経過し老朽化が進んでいる設備が多いことから、突発的な修繕に対応していく必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	○ 維持・改善 ・設備の更新及び長寿命化工事については、5か年計画に基づき計画通り進める ・老朽化している設備の稼働状況の把握に努める ・次期の下水道事業整備5か年計画を策定するため、設備の現状と稼働状況を把握するとともに、維持管理している現場の意見を取り入れ、効率的な維持管理方法の検討を行う
次年度の担当課の考え方	○ 拡大 ・計画的に長寿命化工事等を実施する ○ 縮小 ○ 廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	0	16,239	31,009	41,787	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	0	1,644	3,140	4,232	
	受益者	農業集落排水処理区域内の市民	(B)	9,934	9,875	9,875	9,875

5 予算編成(Action2)

事業内容	・農業集落排水処理区域における管まよの整備 ・農業集落排水処理施設の老朽化した設備、機器の更新及び長寿命化	要求のポイント	・農業集落排水施設(機械・電気設備)長寿命化経費を計上	事業実施の課題	・投資経費の平準化
------	--	---------	-----------------------------	---------	-----------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		31,009	41,787	10,778	41,021	41,021	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	3,000		△ 3,000				
	地方債	16,000	25,400	9,400	25,000	25,000		
	その他	12,009	16,387	4,378	16,021	16,021		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	21100	一般管理費	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約 安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー（道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設）、各種公共施設の整備を進めます
担当課	水道部下水道課	内線	款	2	総務費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	農業集落排水施設管理事業（特別会計）	
		2264	項	1	総務管理費	施策の概要	4	水洗化の普及	H29実施計画額	15,300 千円	
			目	1	一般管理費						

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・農業集落排水事業の受益者に対し、受益者分担金及び農業集落排水使用料を適正に賦課、徴収することで収入の確保を図り、安定した農業集落排水事業の運営を行う ・整備した施設の有効利用と使用料収入が確保できるよう、水洗化の普及を促進してできるだけ多くの市民に農業集落排水施設を使用してもらう	概要	事業の実施手法(手段)	・受益者分担金及び使用料の賦課及び徴収を適正に行う ・下水道接続率の向上のため、水洗便所等改造資金融資あっせん制度の周知と利用を促進する
	対象者数	9,875 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		<ul style="list-style-type: none"> 農業集落排水事業受益者分担金及び農業集落排水使用料の適正な賦課、徴収 上下水道課が連携を図り、水道料金、農業集落排水使用料の滞納整理を実施 水洗化啓発文書の送付、個別訪問等による水洗化普及の実施 未接続世帯へのアンケート調査を実施 								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		農業集落排水施設等接続率		%	目標値	100	100	100	100	100
		算出根拠等		農業に接続した世帯数/農業が使える世帯数	実績値	90	-	-	-	-
				達成率(%)	90	-	-	-	-	
				目標値						
				実績値						
			達成率(%)							
			目標値							
			実績値							
			達成率(%)							
			目標値							
			実績値							
		達成率(%)								
成果指標	農業集落排水受益者分担金現年度徴収率		%	目標値	100	100	100	100	100	
	算出根拠等		収納額/調定額	実績値	100	-	-	-	-	
			達成率(%)	100	-	-	-	-		
			目標値							
			実績値							
			達成率(%)							
		目標値								
		実績値								
		達成率(%)								

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	・恒常的な未納者に対し、随時電話連絡を行い、期限内に納付するよう指導する必要がある ・接続率を向上させるため、未接続の要因分析を行うとともに、接続率の低い地域の啓発活動を行う必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	・定期的に滞納整理を実施するとともに、使用料に関しては、上水道課と連携し、徴収強化を図る ・接続率の低い地域は、戸別訪問による啓発活動を行う	
課の考え方 次年度の担当	○維持・改善	課題等について切れ目のない対応を行い、継続して事業を実施する
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	12,231	9,509	16,756	31,831	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,231	963	1,697	3,223	
	受益者	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排	(B)	9,934	9,875	9,875	9,875

5 予算編成 (Action2)

事業内容	・分担金及び使用料の賦課・徴収や水洗化普及に係る事務	要求のポイント	・事業の運営に係る一般経費及び使用料等の賦課・徴収や水洗化普及に係る経費を計上 ・地方公営企業法適用に向けた準備に必要な経費を計上	事業実施の課題	・未水洗化世帯への普及啓発と滞納等への対応による収入の確保
------	----------------------------	---------	--	---------	-------------------------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	16,756	31,831	15,075	32,328	32,328	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債		20,000	20,000	20,000	20,000		
その他	16,756	11,831	△ 4,925	12,328	12,328		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	22100	農業集落排水施設管理費	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約 安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
			款	2	総務費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)	
担当課		水道部下水道課	項	2	農業集落排水施設管理費	施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	201,700 千円	
		内線	目	1	農業集落排水施設管理費						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適切な運転管理を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び長寿命化を図る ・農業集落排水処理施設(管路施設)の適正な維持管理を行い、施設の健全化、長寿命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃の実施、突発的な修繕に迅速に対応する ・専門知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する ・管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し、必要に応じて修繕を行う
	対象者数	9,263 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・各施設において、処理水は排水基準内であった ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切に汚水の処理を行った							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		マンホールポンプの清掃・保守点検	回	目標値	12	12	12	12	12
				実績値	12	-	-	-	-
		算出根拠等	1回/月	達成率(%)	100	-	-	-	-
				目標値					
				実績値					
	算出根拠等		達成率(%)						
	成果指標	マンホールポンプ故障等による汚水の流出	件	目標値	0	0	0	0	0
				実績値	0	-	-	-	-
		算出根拠等	汚水の流出件数	達成率(%)					
		放流水の水質基準適合処理場	施設	目標値	26	26	26	26	26
				実績値	26	-	-	-	-
算出根拠等		水質検査の結果	達成率(%)	100	-	-	-		
機具故障、停電等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0	0		
		実績値	0	-	-	-	-		
算出根拠等	事故報告件数	達成率(%)							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・設備の老朽化により、突発修繕も発生している状況である ・設備の補修や部品等の交換を計画的に行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・既設設備の修繕経費と設備の機種変更等に係る経費の比較を行い、コスト削減に努める	
次年度の担当課の考え方	○維持・改善	・既設設備の修繕経費と設備の機種変更等に係る経費の比較を行い、コスト削減に努める
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額	
	歳出(千円)	(A) 219,251	189,890	195,305	206,642	
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 23,537	20,500	21,084	22,308	
	受益者	農業集落排水処理区域内の市民	(B) 9,315	9,263	9,263	9,263

5 予算編成(Action2)

事業内容	・農業集落排水処理区域の管きよ、マンホール及びマンホールポンプの維持管理 ・農業集落排水処理区域の処理施設26カ所の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費等を計上 ・国県道の道路改良舗装に合わせたマンホール改修及び高調調整費 ・飛騨市への管理運営事務委託料	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い点検調査による修繕の計画的な実施
------	---	---------	---	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	195,305	206,642	11,337	195,320	195,320	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債			0				
その他	195,305	206,642	11,337	195,320	195,320		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	22200	簡易排水施設管理費	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約 安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
			款	2	総務費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)	
担当課		水道部下水道課	項	2	農業集落排水施設管理費	総合計画 施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	3,900 千円	
		内線	目	2	簡易排水施設管理費						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	簡易排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適正な管理運営を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質安全と快適に暮らす生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び長寿命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的におこる修繕に迅速に対応する ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	159 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・各施設において、処理水は排水基準内であった ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切な汚水の処理を行った							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		処理場数(施設)	施設	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	4	-	-	-	-
		算出根拠等		達成率(%)	100	-	-	-	-
		算出根拠等		目標値					
				実績値					
	算出根拠等		達成率(%)	-	-	-	-		
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場	施設	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	4	-	-	-	-
		算出根拠等	水質検査の結果	達成率(%)	100	-	-	-	
		機器故障、停電等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0	0
				実績値	0	-	-	-	-
算出根拠等		事故報告件数	達成率(%)	-	-	-	-		

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・設備の老朽化により、突発修繕も発生している状況である ・設備の補修や部品等の交換を計画的に行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・計画的な修繕により修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討する ・委託業者からコスト削減に向けた事業提案を促している
課の考案方	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
次年度の担当	・処理施設の適切な管理運営を継続して行う

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除く)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 3,649	3,617	3,758	3,824
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 22,115	22,748	23,635	24,050
	受益者	簡易排水処理区域内の市民 (B) 165	159	159	159

5 予算編成(Action2)

事業内容	・簡易排水処理区域の処理施設4カ所の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費等を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い点検調査による修繕の計画的な実施
------	------------------------	---------	----------------------	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,758	3,824	66	3,758	3,758	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債			0				
その他	3,758	3,824	66	3,758	3,758		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	22300	小規模集合排水施設管理費	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
			款	2	総務費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)		
担当課		水道部下水道課	項	2	農業集落排水施設管理費	施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	8,900 千円		
		内線	目	3	小規模集合排水施設管理費							

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	小規模集合排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適正な管理運営を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的におこる修繕に迅速に対応する ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	285 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・各施設において、処理水は排水基準内であった ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切に汚水の処理を行った							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		処理場数(施設)	施設	目標値	9	9	9	9	9
				実績値	9	-	-	-	-
		算出根拠等		達成率(%)	100	-	-	-	-
		算出根拠等		目標値					
	実績値								
	算出根拠等		達成率(%)						
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場	施設	目標値	9	9	9	9	9
				実績値	9	-	-	-	-
		算出根拠等	水質検査の結果	達成率(%)	100	-	-	-	-
機器故障、停電等による水処理不能件数		件	目標値	0	0	0	0	0	
			実績値	0	-	-	-	-	
算出根拠等	事故報告件数	達成率(%)							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・設備の老朽化により、突発修繕も発生している状況である ・設備の補修や部品等の交換を計画的に行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・計画的な修繕により修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討する ・委託業者からコスト削減に向けた事業提案を促している
課の考案方	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
次年度の担当	・処理施設の適切な管理運営を継続して行う

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	8,286	8,234	8,675	8,632	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	28,972	28,891	30,439	30,288	
	受益者	小規模集合排水処理区域内の市民	(B)	286	285	285	285

5 予算編成(Action2)

事業内容	・小規模集合排水処理区域の処理施設9カ所の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費等を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い点検調査による修繕の計画的な実施
------	---------------------------	---------	----------------------	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	8,675	8,632	△ 43	8,675	8,675	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳			0				
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債			0				
その他	8,675	8,632	△ 43	8,675	8,675		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	22400	個別排水施設管理費		会計	8	農業集落排水事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます		
担当課	水道部下水道課		内線	2971	款	2		総務費	個別分野	5					上下水道	実施計画事業
			項	2	農業集落排水施設管理費	目		4	個別排水施設管理費	施策の概要	5	下水道施設の整備			H29実施計画額	5,400 千円
			予算													

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適正な管理運営を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らす生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発におこる修繕に迅速に対応する ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	168 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・各施設において、処理水は排水基準内であった ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切に汚水の処理を行った									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		処理場数(施設)		施設	目標値	57	57	57	57	57	57
		算出根拠等			実績値	57	-	-	-	-	-
					達成率(%)	100	-	-	-	-	-
					目標値						
					実績値						
				達成率(%)							
				目標値							
				実績値							
				達成率(%)							
				目標値							
				実績値							
			達成率(%)								
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)								
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)								
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・設備の老朽化により、突発修繕も発生している状況である ・設備の補修や部品等の交換を計画的に行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・計画的な修繕により修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討する ・委託業者からコスト削減に向けた事業提案を促している	
次年度の担当課の考え方	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	・処理施設の適切な管理運営を継続して行う
	<input type="radio"/> 拡大	
	<input type="radio"/> 縮小	
	<input type="radio"/> 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除く)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	4,944	4,869	5,161	5,129	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	29,429	28,982	30,720	30,530	
	受益者	個別排水処理区域内の市民	(B)	168	168	168	168

5 予算編成(Action2)

事業内容	・個別排水処理施設の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費等を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い点検調査による修繕の計画的な実施
------	----------------	---------	----------------------	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		5,161	5,129	△ 32	5,161	5,161	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	5,161	5,129	△ 32	5,161	5,161		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	31100	地方債元金	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	根拠計画		市長公約
			款	3	公債費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業		
担当課	水道部下水道課	内線	項	1	公債費	施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	千円	
		2264	目	1	元金						

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・地方債に係る元金の償還	概要	事業の実施手法(手段)	
	対象者数	9,875 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		指標名	単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
成果面	活動指標	算出根拠等		目標値					
				実績値		-	-	-	-
				達成率(%)		-	-	-	-
	成果指標	算出根拠等		目標値					
				実績値		-	-	-	-
				達成率(%)		-	-	-	-
活動指標	算出根拠等		目標値						
			実績値		-	-	-	-	
			達成率(%)		-	-	-	-	
成果指標	算出根拠等		目標値						
			実績値		-	-	-	-	
			達成率(%)		-	-	-	-	
活動指標	算出根拠等		目標値						
			実績値		-	-	-	-	
			達成率(%)		-	-	-	-	

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況		
課の考え 次年度の担当	維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額
歳出(千円)	(A)	250,854	253,376	256,828	262,427
受益者1件当たり(円)	(A/B)	25,252	25,658	26,008	26,575
受益者	(B)	9,934	9,875	9,875	9,875

5 予算編成 (Action2)

事業内容	下水道施設整備に起こした地方債の元金償還	要求のポイント	・地方債に係る元金の償還	事業実施の課題	
------	----------------------	---------	--------------	---------	--

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	256,828	262,427	5,599	262,427	262,427	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債			0				
その他	256,828	262,427	5,599	262,427	262,427		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	31200	地方債利子	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	根拠計画		市長公約
			款	3	公債費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業		
担当課		水道部下水道課	項	1	公債費	施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額		千円
		内線	目	2	利子						
		2264									

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・地方債に係る利子の償還	概要	事業の実施手法(手段)	
	対象者数	9,875 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		指標名	単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
成果面	活動指標	算出根拠等		目標値					
				実績値		-	-	-	-
		算出根拠等		達成率(%)		-	-	-	-
		算出根拠等		目標値					
				実績値		-	-	-	-
		算出根拠等		達成率(%)		-	-	-	
	成果指標	算出根拠等		目標値					
				実績値		-	-	-	
		算出根拠等		達成率(%)		-	-	-	
		算出根拠等		目標値					
				実績値		-	-	-	
		算出根拠等		達成率(%)		-	-	-	

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況		
課の考え 次年度の担当	維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額
歳出(千円)	(A)	87,899	82,356	76,668	72,128
受益者1件当たり(円)	(A/B)	8,848	8,340	7,764	7,304
受益者	(B)	9,934	9,875	9,875	9,875

5 予算編成 (Action2)

事業内容	下水道施設整備に起こした地方債の利子償還	要求のポイント	・地方債に係る利子の償還	事業実施の課題	
------	----------------------	---------	--------------	---------	--

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	76,668	72,128	△ 4,540	71,128	71,128	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債			0				
その他	76,668	72,128	△ 4,540	71,128	71,128		